

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値		R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位				
基本目標1 地域資源を活かした魅力ある「しごと」を創生する																
数値目標	市内事業所の従業者数			25,684	人	H28	-	人	25,262	人	26,000	人	R6	★★	前回調査から422人減少し、目標達成が困難な状況である。目標を達成するためには、新たな事業用地の確保など積極的な企業立地の推進に向けた施策や創業・事業承継の支援を展開する必要がある。	経済センサス活動調査
	納税者1人当たりの所得			307	万円/年	H30	316	万円/年	325	万円/年	310	万円/年	R6	★★★	主に給与所得の伸びにより一人当たりの所得が増加しており、目標値を達成できる見込みである。	
1-1 創業、企業誘致及び事業拡大の支援																
①創業及び事業承継支援事業の推進																
KPI	創業件数			5	件/年	H30	12	件/年	13	件/年	15	件/年	R6	★★★	各関係機関との連携により、順調に創業件数が増加しており、目標を達成できる見込みである。	
②新規企業誘致及び事業拡大の支援																
KPI	製造品出荷額等			28,270	千万円	H29	36,509	千万円	-	千万円	29,000	千万円	R6	-	製造業における業績が好調であり、R2年度に目標額を大幅に上回った。	2020年工業統計速報値
	事業所数			2,394	件	H28	-	件	2,226	件	2,500	件	R6	★★	前回調査から168事業所減少し、目標達成が困難な状況である。目標を達成するためには、新たな事業用地の確保など積極的な企業立地の推進に向けた施策や創業・事業承継の支援を展開する必要がある。	経済センサス活動調査
	新規立地又は事業所等を拡大した企業数			2	件/年	H30	3	件/年	2	件/年	2	件/年	R6	★★★	工場等誘致奨励制度を活用した事業所等の拡大が図られており、目標を達成できる見込みである。	
1-2 地場産業の育成・支援																
①中小企業の経営高度化・安定化支援																
KPI	中小企業相談所相談件数			2,088	件/年	H30	2,084	件/年	2,169	件/年	2,100	件/年	R6	★★★	窓口指導、創業指導が増加傾向にあり、目標を達成できる見込みである。	
	周南地域地場産業振興センター相談件数			311	件/年	H30	337	件/年	334	件/年	350	件/年	R6	★★★	経営に関する相談や販路拡大などの販売に関する相談が増加傾向にあり、目標を達成できる見込みである。	
②農林業の振興																
KPI	認定農業者・認定新規就農者数			11	人	H30	11	人	11	人	12	人	R6	★★	就農希望の問合せはあるが優良農地が少なく新規就農までに至らない状況となっており、現状では目的達成できない可能性がある。	
③栽培漁業センターを活用した水産業の振興																
KPI	漁獲量			221	t	H29	178	t	-	t	228	t	R6	-	コロナ禍の状況下、魚価が下落しているため出魚されない状況となっており、現状では目標達成できない可能性がある。	最新データ(平成30年)
	新規漁業就業者数			1	人	H30	1	人	1	人	2	人	R6	★★	山口県漁業就業支援フェア等の啓発活動を更に充実する必要がある。	
④特産品の開発と販売体制づくり																
KPI	新商品の開発件数			2	品	H30	5	品	6	品	7	品	R6	★★★	ひらめやレモン・ゆず以外を活用した新商品開発も進んでおり、目標を達成できる見込みである。	既存5品+①ヒラメの一夜干し

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)		基準値			R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考	
		値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	年度					
	1-3 就労支援、働きやすい就労環境の整備															
	①雇用情報の収集と提供															
	KPI	年間有効求人倍率	1.43		H30	1.18		1.38		1.40		R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響の中でも雇用情勢は順調であり、目標を達成できる見込みである。		
	②誰もが活躍できる就労環境の整備															
	KPI	「生きがいの持てる仕事ができる場」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	16.6	%	R1	-	-	-	-	18.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート
	1-4 産官学連携による地元企業への就職の推進															
	①高等教育機関等との連携及び若者の定着促進															
	KPI	高等教育機関等との連携事業件数	2	件／年	R1	3	件／年	3	件／年	4	件／年	R6	★★★	山口県立大学と連携したPBLを中心に、若い世代を巻き込んだ下松の魅力発見に関する取組は順調に進んでおり、連携事業としての効果は年々高くなっている。	①県立大PBL ②徳山大米川ゆず体験会 ③下松高広報写真・シトラスリボン	

■数値目標・KPIの実績値の評価	
凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値		R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考	
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位					年度
基本目標2 若い世代の希望をかなえたとともにくだまつに誇りと愛着を感じる「ひと」を創生する																	
数値目標	合計特殊出生率			1.71		H20～H24	－		1.80		2.05		R6	★★	合計特殊出生率は改善しているものの、目標値の達成は難しい状況である。さらなる関連施策の充実が必要となる。		R3：H25～H29
	社会移動数(転入者数－転出者数)			252	人／年	H26～30AVE	171	人／年	77	人／年	260	人／年	R1～5AVE	★★	下松市・山口市以外の県内自治体が社会減となる中で、引き続き社会増の状況ではあるが、増加が鈍化してきており、今後、社会減に転ずる恐れがある。とりわけ外国人の転出が増加している。		県人口移動統計調査 R1～3AVE：206人
	15～49歳の女性の人口			11,061	人	H30	10,883	人	10,770	人	10,300	人	R6	★★★	比較的人数が多い層である49歳の層が50歳になり、減少はしたものの、若い世代の転出を抑制し、転入を維持できれば目標達成できる見込みである。		
2-1 若い世代の結婚・妊娠・出産に対する支援																	
①出会いの場の創出																	
KPI	市が後援した出会いの場を創出するイベント数			0	件	R1	0	件	0	件	2	件	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響で、例年後援しているイベント開催が見送られた。		
	有配偶者率			62.1	%	H27	－	%	61.1	%	65.0	%	R6	★★	基準値から1ポイント減少しているが、若年層(20代)の有配偶者率は2～7ポイント上昇しており、若い世代に限ると数値は改善(H27→R2)しており、出生数の増が期待できる。		国勢調査 R3：R2国勢調査
②妊娠の希望を実現するための支援の充実																	
KPI	不妊治療費の助成件数			260	件／年	H30	261	件／年	338	件／年	265	件／年	R5	★★★	妊娠を希望する夫婦への助成はできている。令和4年度から国・県の制度改正がある。		
③母子保健事業の充実・強化																	
KPI	乳幼児健診受診率			93	%	H30	101.9	%	98	%	99	%	R5	★★★	新型コロナウイルス感染症予防対策として令和2年度に引き続き個別健診での対応とした。受診しやすい環境となり、コロナ禍にも関わらず受診率が保たれたと考える。		
2-2 子育て支援の充実と環境整備																	
①子育てに関する経済的支援の充実																	
KPI	就学前児童及び小学校児童の保護者が「子育てについて経済的な不安、負担がある」と回答した割合			就学前 31.3 小学生 25.8	%	H30	－	%	－	%	就学前 30.0 小学生 24.0	%	R5	－			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
②子育てに関する相談及び情報提供体制の充実																	
KPI	わかば(子育て支援センター)の利用者数			14,003	人／年	H30	10,042	人／年	10,566	人／年	15,000	人／年	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響のため、利用者数が伸び悩んでいる。		
	ママパパアプリの登録者数			1,031	人	R1.10	1,324	人	1,479	人	2,000	人	R6	★★	令和4年度以降は「くだまる子育て応援アプリ母子モ」による情報提供の充実に努める。		令和4年2月末時点の登録者数
③多様な子育てニーズへの対応																	
KPI	待機児童数			58	人	R2.2	10	人	23	人	0	人	R6	★★	幼稚園の認定こども園への移行を推進する。		
	ファミリーサポートセンター利用者数			463	人／年	H30	589	人／年	1,264	人／年	1,500	人／年	R6	★★★	引き続き、PR活動の強化及び提供会員の確保に努める。		
	放課後児童クラブ数			13	クラブ	R1	17	クラブ	17	クラブ	20	クラブ	R6	★★	増設に向けて、教育委員会等と連携を図る。		令和3年度末時点

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)			基準値			R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考	
			値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	年度					
		④子育て世代に優しい環境の充実															
		KPI	「公園・緑地の整備」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	29.9	%	R1	－	%	－	%	35.0	%	R6	－			まちづくり市民アンケート
			就学前児童及び小学校児童の保護者が「地域の治安、交通安全などに不安がある」と回答した割合	就学前 20.6 小学生 22.9	%	H30	－	%	－	%	就学前 18.0 小学生 20.0	%	R5	－			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
			通学路の危険箇所対策数(累計)	29	箇所	H30	31	箇所	36	箇所	47	箇所	R6	★★★	令和3年度に5箇所の対策を実施した。	既存31箇所+路面標示3箇所(久保小、花岡小、豊井小)+側溝蓋補修1箇所(東陽小)+舗装補修1箇所(末武中)	
	2-3 働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進																
		①女性の活躍推進															
		KPI	女性の労働力率	43.9	%	H27	－	%	47.4	%	50.0	%	R6	★★★	基準値と比較して上昇しており、今後も男女が働きやすい労働環境の整備や男性の家事・育児参画の促進、女性の就労意欲の向上につながる働きかけを事業所や市民対象に行う。		国勢調査 R3: R2国勢調査
			市内のやまぐち男女共同参画推進事業者数	21	件	R2.1	22	件	26	件	30	件	R6	★★★	順調に増加しており、目標達成のため、今後もHPやロビー展示、セミナー案内時等様々な機会をとらえて制度の周知を行う。		
		②ワーク・ライフ・バランスの実現のための支援															
		KPI	就学前児童及び小学校児童の保護者が「家庭でワーク・ライフ・バランスが図られていると感じる」と回答した割合	就学前 4.1 小学生 6.8	%	H30	－	%	－	%	就学前 7.0 小学生 10.0	%	R5	－			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
			くるみん認定企業数	1	件	R1.12	1	件	1	件	2	件	R6	★★★	制度周知を十分に行えなかった。市内事業所への制度周知の取組を行い、目標達成を目指したい。	松寿苑	
2-4 新時代に活躍できる人材を育てる教育の推進																	
		①コミュニティ・スクールの取組の推進															
		KPI	地域や社会をよくするために何かをするべきかを考える児童生徒の割合	57.0	%	R1	52.0	%	48.7	%	60.0	%	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域との交流が減り、地域貢献について考える機会が減ったことが数値が伸び悩んだ原因の一つと考えられる。		小6
				37.0	%	R1	52.0	%	43.9	%	70.0	%	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域との交流が減り、地域貢献について考える機会が減ったことが数値が伸び悩んだ原因の一つと考えられる。		中3
	②グローバル化に対応した教育及び国際教育の推進																
	KPI	教員対象の放課後英語教室の実施回数	59	回／年	H30	48	回／年	－	回／年	70	回／年	R6	－	担任とALTが英語でのやり取りをして児童に言語活動の見本を示す姿も多く見られるようになり、当初の目的を達したと判断したため、R2年度で実施を終了した。		R2: 事業終了	
		外国語指導助手の派遣時間	1,939	時間／年	H30	2,060	時間／年	1,988	時間／年	2,000	時間／年	R6	★★★	児童が英語でのやりとりに興味をもち、楽しみながら学習することができるため、学校からのニーズも高い。今後も、人材の確保に努め、回数を増やすことで、児童が積極的に学習できる機会を確保する。			

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値			R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	年度				
			幼児教育の場での英語教育提供回数	95	回／年	H30	57	回／年	90	回／年	100	回／年	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響による中止は数回程度であった。令和4年度から1園あたりの実施回数を年5回から年8回に増やすため、計画通り実施されれば目標を達成する見込みである。		
③情報活用能力を育む情報教育の推進																	
	KPI		学習者用コンピュータ1台当たりの児童生徒数	10	人／台	R1	1.3	人／台	1.0	人／台	1	人／台	R5	★★★★	令和3年度に小学校1・2年生のタブレット端末を購入し、児童生徒1人1台端末の整備が完了した。		
2-5 下松ならではの地域資源の発掘・磨き上げによる魅力の創出																	
①笠戸島を中心とした魅力ある観光の充実																	
	KPI		下松市観光客数	815,070	人／年	R1.12	430,061	人／年	423,885	人／年	#####	人／年	R6.12	★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に減少した。		
			笠戸島観光客数	205,195	人／年	R1.12	138,064	人／年	149,290	人／年	350,000	人／年	R6.12	★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に減少した。		
②観光交流施設を活用した体験型観光の推進																	
	KPI		農業体験の参加者数	1,055	人／年	H30	264	人／年	468	人／年	1,160	人／年	R6	★★★	コロナ禍でのイベント中止等が減少の要因であり、従来の活動が再開できれば目標は達成できる見込み。ただし、コロナ感染症の拡大状況により達成できない場合もある。		
			栽培漁業センターの利用者数	1,975	人／年	R1.12	27,895	人／年	26,455	人／年	10,000	人／年	R6.12	★★★	定期的なイベント等を開催した効果もあり、目標を大幅に上回る利用者数となっており、目標は達成できる見込みである。		
③産業や伝統・文化、スポーツを活用した地域振興																	
	KPI		民間と協働で実施したイベントの参加者数	43,918	人／年	R1	2,649	人／年	2,228	人／年	48,000	人／年	R6	★★★	昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの中止や開催制限をしなければならなかった。事態が収束すれば目標達成できる見込みである。		
2-6 移住・定住対策の促進																	
①情報発信による下松ファンづくり																	
	KPI		くだまる公式Twitterの「フォロワー」の数	56	件	R2.2	1,500	件	300	件	1,500	件	R6	★★★	アカウントの変更を行い、順調にフォロワーを増やしている。		R3: 下松市公式Twitter「星ふるまち くだまつ」運用開始
			ふるさと納税受入額	4,470	千円／年	H30	9,708	千円／年	14,232	千円／年	10,000	千円／年	R6	★★★	大手ポータルサイトを追加導入し、受入額を順調に増やしている。		
			ふるさとサポーターの登録者数	77	人	H30	194	人	194	人	250	人	R6	★★	登録者数の増加には至っていないことから、目標達成できない可能性がある。		
②UJIターン希望者の発掘																	
	KPI		移住相談件数	5	件／年	R1	0	件／年	3	件／年	20	件／年	R6	★★★	引き続き、ふるさと回帰支援センターと連携した情報発信を行う。		
③新たな人材への支援																	
	KPI		移住就業支援金の活用件数	-	件／年	H30	2	件／年	0	件／年	5	件／年	R6	★★	国・県制度の拡充策に沿って対象者の拡充を行っている。		

■数値目標・KPIの実績値の評価	
凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値		R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考	
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位					年度
基本目標3 生涯にわたり健康で安全・安心に暮らしを続け誰もが住みよさを実感できる「まち」を創生する																	
数値目標	令和6年度末における人口			57,194	人	H30	57,221	人	57,238	人	57,700	人	R6	★★	わずかに増加したものの、人口は57,200人台で横ばいで推移しており、今後は減少に転じる可能性も見込まれ、目標達成は難しい状況である。		
	「下松市にいつまでも住み続けたい・できれば住み続けたい」と回答した市民の割合			83.0	%	R1	－	%	－	%	85.0	%	R6	－			まちづくり市民アンケート
3-1 充実した都市基盤の整備																	
①持続可能で強靱な社会基盤の構築																	
KPI	都市計画道路整備率(概成済みを含む)			85.4	%	R1	87.6	%	87.6	%	88.0	%	R6	★★★	都市計画道路大海線の供用開始により目標達成できる見込みである。		
	公共下水道人口普及率			87.5	%	H30	89.2	%	90.0	%	90.7	%	R6	★★★	開発等により市街化区域の人口増で計画以上に進捗している。	51,533人/57,238人	
②時代、地域に対応した公共交通の充実																	
KPI	「公共交通の充実施策」に満足・まあ満足と回答した市民の割合			14.5	%	R1	－	%	－	%	18.0	%	R6	－			まちづくり市民アンケート
	1便当たりのコミュニティバス利用者数			－	人	H30	1.33	人	1.28	人	1.50	人	R6	★★	固定利用者がいるものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全体的な利用者数は減少傾向にあるため、目標の達成はできない可能性がある。引き続き周知を図ることにより、新規利用者の掘り起こしを行う。		
3-2 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進																	
①防災・減災対策の強化																	
KPI	認定自主防災組織数			31	組織	R2.3	31	組織	32	組織	40	組織	R6	★★	継続的に増加しているが、目標達成ペースとは言えない。補助制度の見直しや、講座開催等による周知に努め、目標達成に取り組む。		
	防災メールの登録件数			4,808	件	R2.3	5,260	件	5,415	件	7,500	件	R6	★★	継続的に増加しているが、目標達成ペースとは言えない。より使いやすいシステムへの変更等により登録者増加に取り組む。		
	消防団員の装備品充足率			37	%	R1.9	40	%	49	%	60	%	R6	★★★	補助金を活用し、救助ボート2隻を整備した。		
②防犯、交通安全対策の推進																	
KPI	防犯ボランティア登録者数			950	人	R1.6	1,013	人	1,132	人	1,200	人	R6	★★★	加入促進の取組もあり、防犯ボランティアの登録者数は着実に増えている。	防犯パトロール隊385人 地域見守り隊168人 わんわんパトロール隊391人 ランランパトロール隊188人	
	人身交通事故発生件数			138	件／年	R1.12	136	件／年	120	件／年	100	件／年	R6.12	★★	コロナ禍で外出自粛の影響もあり、交通事故の総発生件数は減少しているが、先行きは不透明である。引き続き交通安全の啓発活動を継続する。		

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)					基準値			R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考		
					値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位	年度						
3-3 健康でいきいき暮らせるまちづくりの推進																				
①地域医療の充実																				
KPI	「健康づくりや医療の充実」に満足・まあ満足と回答した市民の割合				21.5	%		R1	-	%	-	%	25.0	%		R6	-		まちづくり市民アンケート	
②健康づくりの推進																				
KPI	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)				男性 79.91 女性 84.36	歳		H29	男性 79.47 女性 83.98	歳		男性 80.83 女性 82.86	歳	延伸させる		R6	★★	男性は延伸したが、女性は短縮した。健康寿命の延伸に向け、健康づくりを推進していく。	R3実績値はR1の数値	
	特定健康診査受診率(国保)				28.3	%		H30	35.5	%		35.3	%	60.0	%		R5	★★	受診率が横ばいとなったことから、より積極的な受診勧奨を検討する。	
③地域包括ケアシステムの構築																				
KPI	認知症サポーター数				5,336	人		R1.12	5,370	人		5,526	人	6,300	人		R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響で、認知症サポーター養成講座が十分に開催できない状況である。	
	介護予防・生活支援サービス利用者数(延べ人数)				訪問型サービス 1,529 通所型サービス 3,801	人／年		R1.12	訪問型サービス 1,930 通所型サービス 4,685	人／年		訪問型サービス 1,898 通所型サービス 4,864	人／年	訪問型サービス 1,574 通所型サービス 3,915	人／年		R6	★★★	サービスの周知、利便性の拡充により目標値を超える利用があった。	
④高齢者の活躍・交流の場づくり																				
KPI	シルバー人材センターへの登録者数				488	人		H30	460	人		433	人	500	人		R6	★★	シルバー人材センターの登録者数は年々減少しており、コロナ禍の影響もあってか前年度から27人と大幅な減少となった。	
	通いの場の数				73	箇所		R1	70	箇所		62	箇所	88	箇所		R6	★★	新型コロナウイルスの影響により、休止や中止となったグループが増えている。活動支援を行っているが、担い手の確保などの課題が多い。	
	ボランティアポイント登録者数				176	人		R1.12	159	人		132	人	226	人		R6	★★	新型コロナウイルスの影響により、高齢者施設などでボランティアの受け入れが減少しており、このまま推移すれば、目標達成は難しい。	
3-4 誰もが快適な生活環境の整備																				
①ユニバーサルデザイン化及びバリアフリー化の推進																				
KPI	「高齢者や障がい者の福祉対策」に満足・まあ満足と回答した市民の割合				15.9	%		R1	-	%	-	%	18.0	%		R6	-		まちづくり市民アンケート	
②Society5.0の実現に向けた技術(未来技術)の活用																				
KPI	公共施設へのフリーWi-Fi整備箇所数				8	箇所		R1	8	箇所		8	箇所	15	箇所		R6	★★	Kビジョンの地域BWA事業との調整が必要である。	
	マイナンバーカードの交付枚数率				14.2	%		R2.1	30.7	%		45.6	%	全国平均+1	%		R6	★★★	交付窓口の平日受付時間延長や休日開庁の効果により、目標達成に向け順調に推移している。	全国平均43.3%(R4.4.1)

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)				基準値		R2		R3		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
				値	単位	年度	値	単位	値	単位	値	単位				
3-5 地域活力の創出と協働のまちづくりの推進																
①地域コミュニティの推進																
KPI	自治会加入率	86.0	%	R1	70.9	%	70.8	%	86.0	%	R6	★★	協定を締結した県宅建協会周南支部と連携し、不動産取引の段階での働きかけにより加入促進を図る。各地区の加入状況を把握し、実態に合った加入率を精査することで、ある程度数値が上がるものと考えられる。		R2・3値は会費納入世帯と住基世帯数	
	「自治会・隣近所などの活動」に積極的に参加・できるだけ参加していると回答した市民の割合	40.4	%	R1	-	%	-	%	44.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート	
②民間企業との協働の促進																
KPI	民間企業との連携による事業件数(累計)	11	件	R1	13	件	15	件	16	件	R6	★★★	包括連携協定を締結した大塚製薬と熱中症対策アドバイザー養成講座や熱中症対策の啓発を実施した。連携件数は目標を上回る見込み。	①熱中症対策アドバイザー養成講座②熱中症対策の啓発	～H30 6件、R1 5件、R2 2件	
	ネーミングライツ導入件数	0	施設	R1	2	施設	2	施設	3	施設	R6	★★★	新たに1件公募するが、応募者が無く随時募集をしている(恋ヶ浜緑地庭球場)。今後、他の施設においても募集を進める。	①トラックワンアリーナ、②ゆめステージ		

■数値目標・KPIの実績値の評価	
凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難